

内川橋改良(その4)工事において、「見積りを活用する積算方式」を試行します

記者発表資料

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいない理由により、入札のとりやめや不調となる工事が多発しています。

この理由の一つとして、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じている場合が考えられることから、『見積りを活用する積算方式』を試行します。

本工事は、仮締切り内の狭隘な作業ヤードにおいて、基礎構造が複雑で小規模な護岸を施工するため、作業効率が低下することが懸念されます。このため、入札参加者から見積りの提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映するものです。

見積りを求める工種は、過去の同種工事の実績により標準的な積算との剥離が予想される工種により選定しています。

平成 21 年 3 月 23 日（月）

国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術管理課・技術調査課
横浜国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 建設専門官 あらい ただし 新井 正（電話048-600-1331）

技術調査課 課長補佐 あさこ かつひさ 浅古 勝久（電話048-600-1332）

} 見積もりを活用する
積算方式について

横浜国道事務所 電 話 045-311-2981（代）

計画課長 とがわ かずひこ 外川 和彦（内線261）

工務課長 やまだ ひろみち 山田 博道（内線411）

} 対象工事の内容につ
いて

《見積りを活用する積算方式の工事概要》
(内川橋改良(その4)工事)

(1) 工事名 : 内川橋改良(その4)工事

(2) 工事場所 : 自) 神奈川県横浜市金沢区六浦町
至) 神奈川県横浜市金沢区六浦1丁目

(3) 工期 : 平成21年6月から平成21年11月30日まで(予定)

(4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価落札方式(簡易型) 施工体制確認型

(5) 工事種別 : 一般土木(C等級)

(6) 工事内容(概要) : 工事延長 L=22m

・ブロック積護岸工	54m ²
・擁壁護岸工	26m ³
・基礎杭(H鋼杭 300×300 L=1.9~2.5m)	19本
・アスファルト舗装工	410m ²
・切削オーバーレイ工	620m ²
・土工	1式
・仮橋基礎杭撤去工	1式
・土留め、仮締切工	1式

(7) 見積りの提出を求める工種

・直接工事費(コンクリートブロック工、小口止め工、場所打擁壁工、根固工)に係わるもの。

(8) 見積の提出を求める理由

本工事は、横浜市金沢区六浦地先において、一般国道16号内川橋架け替え事業における、仮橋基礎杭撤去、護岸及び舗装復旧等を行う工事です。

仮締切り内の狭隘な作業ヤードにおける基礎構造が複雑で小規模な護岸の施工となることから、作業効率の低下に伴い標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、「見積りを活用する積算方式」を試行するものです。

(9) スケジュール

○入札公告 : 平成21年 3月23日

○入札日 : 平成21年 5月14日